

全員が元気に登校し、一人一人のよさが輝く学校をめざして



みのり

学校だより 第11号

令和5年2月24日(金)

東根市立小田島小学校

文責 校長 吉田紀子

歩け 歩け 小田島っ子

この冬は、積雪は少な目だったものの、冷え込みが厳しい冬でした。しかしながら、立春を過ぎてからというもの、三寒四温で春の足音が近づいていることを感じます。

また、今年のインフルエンザの感染力はととても強く、本校1年生は一気に半数が感染しました。10日(金)13日(月)14日(火)の3日間は学年閉鎖の措置をとったところです。

さて、毎朝校門に立って立哨していて、「あれ?」と思うことがあります。寒くなったころから、おうちの人の車で送られてくるお子さんが少しふえたかな?ということです。体の不調や家庭の事情があるお子さんは把握していますが、そうでないお子さんもいるかな…と感じておりました。そこで、2月の朝会(校長講話)で次のような話をしました。

小田島っ子の片道通学距離が一番長いのは、幕壇と東の一番遠いところに自宅があるお子さんで約1.7キロです。

1日に歩く距離を2キロと仮定すると、1年間(登校日は約200日)では、400キロ歩くこととなります。400キロというと、さくらんぼ東根駅から東京駅までの距離とほぼ同じです。2年間で東京までの1往復、4年間で2往復。6年間では3往復です。毎日歩くとすごい距離になります。

★歩くメリットその1⇒ **脳がパワーアップ!**

朝ごはんとの合わせ技で眠っていた脳が動き出します。

★歩くメリットその2⇒ **心臓や肺・骨や筋肉がパワーアップ!**

体が丈夫にたくましくなります。

★歩くメリットその3⇒ **安心・安全がパワーアップ!**

地域の方と顔見知りになり、危ないときに助けてもらえます。

6年生と一緒に登校するのも、あと1か月です。

「1年間、面倒を見てくれてありがとう。」

「一緒に登校して楽しかったよ。」

などと、自分の言葉で伝えられるといいですね。

